

門とも、一次、二次審査を通過すればプロのミュージシャンとして活動できる。

◆応募期間 平成6年1月31日まで
問い合わせ・応募先 〒153東京都目黒区青葉台Aハウス2F ハーフトーンミュージック・オーディション委員会 電話03-3792-1555(必ず事前に応募方法を問い合わせること)

★ 推理ゲームで異人館巡り

10月23日(土)から'94年1月23日(日)まで、北野の「ハリウッドスター・ウェイ」「ベルシヤ館」「アメリカンハウス」「ハニーベアーワンダーランド」「桂由美ブライダルミュージアム」の5館で、推理ゲーム「ハニーベア誘拐事件」が展開される。「探偵手帳」をもとに推理を楽しみながら異人館を巡ると、いう参加型の観光として、ヨーロッパの古都の組み合わせにより表現した作品が展示。長い歴史の蓄積の中から新しいものが生れ、新しいものが蘇生していくモチーフが、上尾さんの深遠な思いと対象への冷感なまなざしにより、心象風景的な画面に深く刻み込められていた。

今回のミステリー担当は、神戸出身の推理小説作家白峰良介氏。

異人館の街北野にたくさんのホームズが集つてきそうだ。

◆ 参加料 200円(探偵手帳代含む)
異人館各館の入館料(5館まとめて入れる共通割入場券「バスボート」)は2千円。

★ "新生" をテーマにした

洋画家上尾忠生氏の4年自選展

ぶりの個展「上尾忠生自選展」が10月27日から11月7日までゴーフル・アルデア

北野のアート・ギャラリーで開かれた。

11月9日ホテルインターナショナルで行なわれた。

注目の初舞台は'94年2月11日~27日シアター・ドラマシティで上演される『ザ

・シングング』。NYに住むコピーライターと火星か

らやつてきた青年との奇想天外なお話。

注目の初舞台は'94年2月11日~27日シアター・ドラマシティで上演される『ザ



「古都幻影」と上尾さん



共演の岩本恭生さんと

大人のメルヘンチックな

ラブコメディの楽しさと共に

に颯爽としたキャラクター

マントから文金高島田、そして

マタニティドレスまで披露

する大浦みずきの演技と

着こなしに注目。

★いまスウェーデンの催し
花ざかり

合唱団が団員募集

200名以上の団員を擁する

神戸フロイデ合唱団

は

性別も年齢も関係なく、ま

さしく老若男女が集う、全

て自主運営の手づくり合唱団。『フロイデ』の名前の通り、一九六一年以来「第九」

西日本スウェーデン協会のチャリティイベント。初めての催しとしては、約800人の人出があり、成功を収めたようだ。人気を集めたのは会員が寄贈した洋酒や、手作りのケーキ。ほか多くの出品があった展示即売会の収益金は神戸市に寄託された。神戸は居ながらにして他国の文化に触れることができる街だが、このような催しに参加することにより一層の親しみが生まれる。日本スウェーデン協会では12月12日、神戸外国人クラブで最大の催し「ルシア祭」を開催。また11月20日には北野町で『キヤセリン・アンダーセン邸館』するなど、今神戸ではスウェーデンの文化が花ざかりだ。

★創立42年目の県下最大の

合唱団が団員募集

200名以上の団員を擁する

神戸フロイデ合唱団

は

性別も年齢も関係なく、ま

さしく老若男女が集う、全

て自主運営の手づくり合唱団。『フロイデ』の名前の通り、一九六一年以来「第九」

演奏を続けてきている。

とこちらに伝わってきた。

ク、六甲全山縦走、布引の滝……。神戸の新名所など

尚、同合唱団では、サマーコンサート（ハイドン・オラトリオ「四季」）に向けて新しい団員を募集している。

楽譜が読めなくて、うたの好きな人なら誰でも参加できる。



熱氣あふれる練習風景

取材に伺った時は、間近に迫った「第九」の公演に向けて、指揮者の外山雄三氏の厳しくもユーモアあふれる指導の下で熱のこもった練習の真最中。六ヶ月にわたって練習を重ねてきたという団員の気迫が、大合唱の迫力と共に、ひしひし

★'94神戸のカレンダー発売
神戸市民祭協会より、来年度カレンダーが発売される。

★12月2日午後6時から、神戸オリンピックホールにおいて「増田正和ひととしごと」の出版記念会が開催された。故増田正和（造形作家）さんの本は、A4変形280mm×220mm96頁限定500部￥7,000円

連絡先／増田和子〒658東灘区御影山手4-15-5／増田正和出版社

務所／山本一丁目650中央区三宮事務所

3-16-11電 FAX 078(33)9

92

6

078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉さんの神戸文化賞地図功劳賞受賞を祝す集い」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

神戸

文化賞

地図

功労賞

受賞

を祝す集い

」が、生田神社館4Fホールで開催。会費1万円。事務局／月刊神戸っ子電 078(33)224

12月2日午後6時より「佐藤廉

さん

の

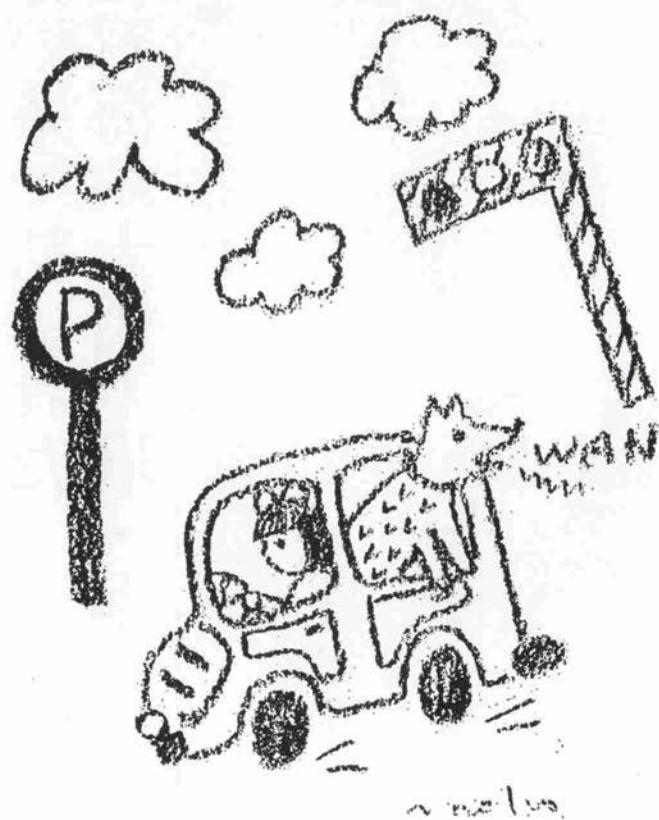
神戸

文化賞

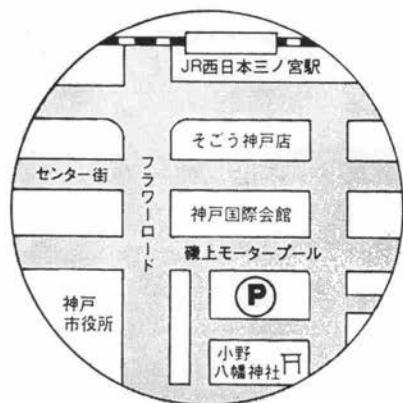
地図

功労賞

受賞



ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モータープール

(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

赤い糸で結ばれた 明石海峡大橋主塔・本州と淡路

三条 杜夫

〈放送作家
フリーアナウンサー〉

写真／米田 英男



11月10日、いよいよ本州と淡路島がつながる。

結婚披露宴の司会をしていて、よく耳にするスピーチ、「二人は赤い糸で結ばれる運命だったのでしょう。小指と小指の間に目に見えない糸でつながっていたのです」

まさに、それだった。明石海峡大橋の二本の主塔がオレンジ色のロープで結ばれた。2Pと工事関係者の間で呼ばれる舞子側主塔と3Pと呼ばれる淡路側主塔の間の距離は1・99km、その間を往来してロープ渡す大型ヘリコプターがさながら“愛の天使”に見えた。

★時代の最先端をいく科学の粋を結集した

一大事業も大安吉日を選ぶ？

昭和63年5月に始まつた世界一の長大吊橋、明石海峡大橋の工事。5年6ヶ月を経て、本州と淡路島が一本のロープで接続される日がやってきた。神戸側アンカレイジ（橋台）から2本の主塔を経由して、淡路側アンカレイジまで約4kmをパイロットロープ（誘導ロープ）で結ぶ、その記念すべき作業が、平成5年11月10日に行われた。

渡海作業と呼ばれる最初のロープを張る作業をマスコミ各社に披露しながら進めることとなつたが、その瞬間を僕はラジオ関西の朝ワイド番組で生中継することとなつた。

中継班が陣取つたのは、垂水区五色塚古墳の後円部。かつて、豪族が淡路島を一望するこの地を未来永劫、その権力を誇つた記念碑建立の地と定めたくらいだから、ここからの明石海峡のながめはズバ抜けて良い。

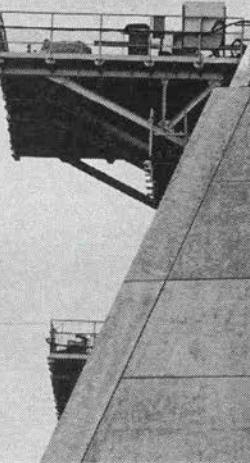
作業は天候に左右され、午前7時から午後5時の間に、視界4000m以上、風速9m以下、雲の高さが350m以上の条件を満たした時に行うものと定められ、本四公団から招きを受けたマスコミ関係者らは、早朝より世紀の一瞬を見守ろうと詰めかけていたのだった。

7時50分、神戸側1Aアンカレイジからヘリコプターが飛び立つ。ロープを張るのかと思ったが、まずは試験飛行。その後、本番となり、淡路側主塔から神戸側主塔にロープが渡された。ヘリ



上／舞子側の橋台から飛び立つヘリコプター。
中／現場では200人の作業員が見守る。
下／300mの高さを持つ主塔にロープを固定。

和のもとに、叡智を集めた一大事業を敢行しよう
というやさしさも感じた。



下の方に見える一本の線が直径1cmのロープ。

★半年かけて空中作業足場を設置後、 主ケーブルの素線の架設を

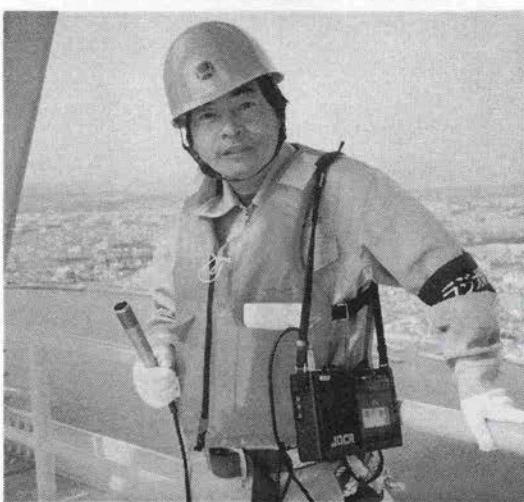
コプターは「スーパービューマ」と呼ばれるフランクス製の4人乗り。機体の下にロープを巻き付けた大きなリールを吊り下げる飛行だ。リールの重さが850kg、ロープの重さが2200mで200kg、これに燃料、乗務員を合わせ2・46トンの重さだ。

アンカレイジと主塔とのロープ渡しは、2カ所とも、上昇しながらロープを張っていく方法を採った。下降しながらだと、重量がかかり過ぎて難しいという。途中で燃料の補給やロープの交換などを行つて、ロープを固定し終つたのは10時23分。風が強まつて、45分間の待機はあったものの、作業はきわめて順調に進んだ。オレンジ色のロープで本州と淡路島が結ばれたわけだが、文字通り「赤い糸」が取り持つ縁。ちなみに、この日は大安吉日だった。

時代の最先端をいく科学の粋を結集したこの一大プロジェクトにさえ、縁起がかつがれる——そこに、僕は人間らしい心配りを感じた。自然との調

海峡を飛ぶヘリコプターがまるで蝶のように見えた。そついえば、蝶がヒラヒラと大海原を渡つていくという誰かの詩があった。また、実際にトンボやチョウが海を渡るという話を、大橋の主塔工事にたずさわった作業員の口から聞いたことも思い出した。海面約300mの鉄塔の上で、人々とクレーンを動かしていた作業員。彼の心を慰めたものが、海を渡る虫たちだった。

五色塚古墳からヘリコプターをながめながら僕の目にはヘリコプターがチョウにもトンボにも映るのだった。少し距離を隔てた僕の位置からは、残念ながら赤い糸は見えなかつた。1Aアンカレイジに本誌記者が詰めかけていたが、彼の目にも

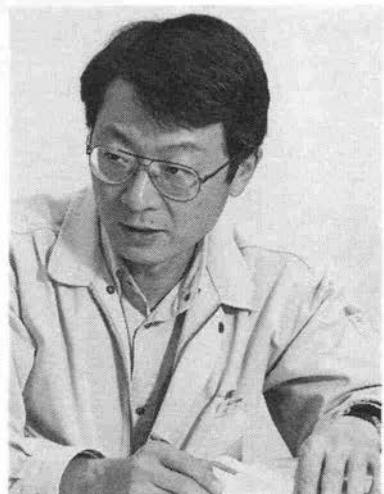


地上300mから眼下にひろがる大パノラマ展望。



当日使われたロープを手にする三条さん

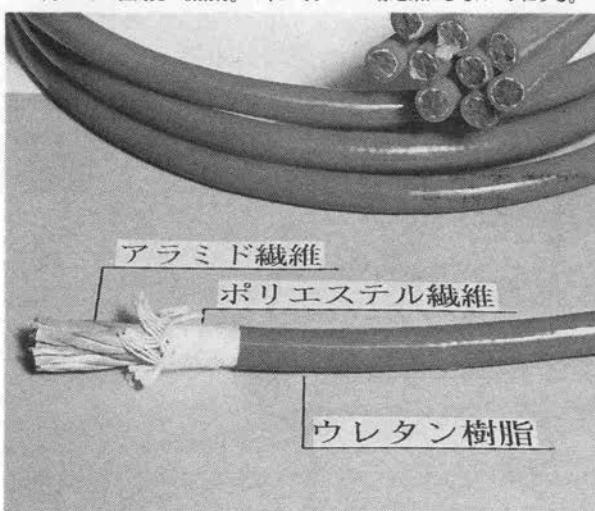
赤い糸は見えなかつたといふ。ちょっと距離を隔てるだけでロープは見えなくなる。それくらい細いロープなのだ。直径がわずかに1cmといふロープ。それが渡された主塔の上に、僕は立つことがある。それは今年の3月。ラジオの取材で神戸側主塔にのぼつた。工事用エレベーターでコトコトと主塔をかけのぼり、てっぺんから見た海上300mのあの絶景はいつまでも忘れられないだろう。360度を見晴かす素晴らしいパノラマ。淡路島の中心部から奥播磨あたりまで見えるその眺望は、まるで天下を取つたような気分だった。



河口浩二第二工事長

その主塔にロープが渡されて、本州と淡路島が結ばれる。僕は言いしれぬ感動を感じることができなかつた。しかし、そのロープとは一体どんなものなのだろう？ たまらない好奇心にからたてられた僕は、ついに、本四公団を訪れ、それと同様物を見せてもらうことにした。

垂水の平磯にある公団事務所。工事長の河口浩二さんがロープを見せてくれた。何本か短く切断して束ねたものを見た時、僕はワインナーソーセージを連想したが、長いものは決してそんなイメージではない。アラミド繊維という軽量で高強度の新素材だ。防弾チョッキやテニスラケットのフレーム、漁網、オートバイ用の服などにも同様のものが用いられるという繊維は摩擦にも強いことが何よりの特長という。





平成2年から準備を始め、この11月10日午前10時23分、作業は終了した。大橋の完成に向けて作業員の努力は続く。

photo／米田定蔵

「平成2年に芦の湖で実験したのを皮切りに、翌年には六甲アイランド沖でクレーン船を主塔に見立てて訓練したり、先日の11月8日には現場で本番体制同様にリールをヘリにぶらさげて練習したり、苦労の積み重ねが成果につながった」と、河口さんは感概深げに語る。

「海上保安庁、航空局、船舶関係機関の協力と作業に従事した200人余りのスタッフの労にも感謝したい」と、付け加えることも忘れない。

パイロットロープは少しずつ太いロープに換え、半年かけてキャットウォーク（空中作業足場）を設置、来春からは主ケーブルの素線290本を一本ずつ架線する作業が始まること。舞子奥に住む僕は毎日、自分の部屋から主塔をながめているが、橋がいいよ橋らしい姿を見せ始める日が近づいていることを思うと、僕の心は今さらながらにときめくのだ。

愛読者のためのコミュニケーションサロン



神戸っ子俱楽部新会員 継続会員ご案内

■神戸っ子俱楽部では、ただ今会員を募集しています。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年分お届けします。また、神戸っ子俱楽部の会報として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ子俱楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きなど様々な情報を提供します。さらに年2回、文化性の高いイベント（コンサート、美術展、演劇など）に特別割引または無料でご招待いたします。年会費（入会金を含む）は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神戸っ子俱楽部」、あなたもご入会になって豊かな神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。

会員の方には有効期限をお確かめのうえ、継続会員として年会費をお納めください。

□入会申込・お問合せは――

〒650 神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
TEL. 078-331-2246
FAX. 078-331-2795

★ Kobecco club 会員情報

“流れる季節に”

藤本ハルミ作品集

定価 3,000円

日本の伝統美きもの地を素材にモダンな洋服づくりを25年積み重ねてきたファッションデザイナーの藤本ハルミさんが、ライフワークの作品をまとめた作品集を出版されました。

上記作品集を会員の方5名様にプレゼントいたします。締切は12月22日（水）必着。



藤本ハルミさん

月刊神戸っ子'94新年会 第18回神戸文学賞授賞式

日 時

平成5年1月18日（火）
午後6時30分

会 場

生田神社会館4Fホール

会 費

¥ 10,000 (一般)
¥ 9,000 (神戸っ子俱楽部会員)

プログラム

・第18回神戸文学賞授賞式

会員のみなさま、お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

渡辺二笙著 木彫

干支シリーズ いぬの図案集



定価 850円

上記図案集を会員の方10名様にプレゼントいたします。締切は12月22日（水）着。

■上記プレゼントを御希望の方は、ハガキに住所・氏名・会員No.・電話番号・希望のプレゼントを明記の上、〒650 中央区東町113-1 大神ビル9F 月刊神戸っ子・神戸っ子俱楽部まで